



Plan for the future

資料編

資料編

I 策定に係る諮問・答申

奥企第66号
令和2年7月30日

奥出雲町総合計画審議会会長 様

奥出雲町長 勝田 康 則

第2次奥出雲町総合計画について（諮問）

第2次奥出雲町総合計画の策定にあたり、奥出雲町総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、貴審議会に調査審議願いたく諮問いたします。



第4回審議会



令和3年2月17日

奥出雲町長 勝田 康 則 様

奥出雲町総合計画審議会
会長 島 啓 司

第2次奥出雲町総合計画について（答申）

令和2年7月30日付け、奥企第66号で諮問のあった標記の件について、本審議会において慎重に審議した結果をまとめましたので、下記の要望を付して別添のとおり答申します。

なお、本計画の推進にあたっては、当審議会の審議過程で述べられた意見や要望に十分配慮されるとともに、計画に示される施策について、着実に実行されるよう要望します。

記

1. 人口減少を克服し、持続可能な地域社会とするため、次世代を担う若者や女性の夢や挑戦をあらゆる世代が応援し、安心して子どもを産み、育てられる取り組み、また、仕事や暮らしを支援する施策を優先して進められることを望みます。
2. 全国で定住対策における地域間競争が苛烈化する中、「選ばれる」定住先として、奥出雲町の強みを生かし、奥出雲町に関わるすべての人々がアイデアを出し合い、つながり合いながら、戦略的な情報発信、「協働・共創」によるまちづくりを望みます。
3. 持続的な地域社会の運営において、住民と協働のまちづくりを推進するためにも、まちづくり活動のネットワークや地域のリーダーとなる人材の育成・強化を図るなど、各種取組をコーディネートし、横断的に取り組む体制づくりを望みます。
4. 第5世代移動通信システム（5G）など、新技術の導入や高度かつ持続可能な情報通信環境の整備と人材確保に配慮し、町民の経済活動やより質の高い生活実現に向けた取り組みを望みます。
5. 奥出雲町が目指す将来像の実現に向け、着実に計画を推進するため、行政のアカウントビリティ（説明責任）を確保しながら、事業の実施状況や目標の達成状況を、総合的に検証・改善する仕組みづくりを望みます。
6. 今後の計画推進にあたっては、総合的な観点から事業の優先順位をしっかりと見定め、必要な財源確保に努めながら、経営感覚を持った施策展開を望みます。
7. 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、社会経済情勢の変化を機敏に察知し、本計画に基づく諸施策の推進はもとより、状況に即したスピード感のある対応を望みます。

2 策定に係る審議会委員名簿

第2次 奥出雲町総合計画及び 第2期 奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 審議会委員

奥出雲町総合計画審議会条例第3条第2項に基づく区分による(各区分委員50音順、敬称略)

区分	所属・役職	氏名	備考
町議会の議員	奥出雲町議会 総務経済常任委員会 副委員長	石原 武志	
	奥出雲町議会 教育福祉常任委員会 委員	大垣 照子	
行政委員会の委員	奥出雲町農業委員会 会長	金倉 弘美	
各種団体の 役員又は職員	仁多福社会園長会 代表	足立 維久子	
	山陰合同銀行三成支店 支店長	安部 雅人 三好 英世	令和2年10月31日まで 令和2年11月1日より
	奥出雲町観光協会 理事	和泉 恵	
	奥出雲町自治会長会連合会 会長	岩佐 俊秀	
	奥出雲町商工会 会長	植田 良二	副会長
	島根県立横田高等学校 校長	黒田 克司	
	社会福祉法人 奥出雲町社会福祉協議会 会長	島 啓司	会長
	仁多郡農業士会 会長	福田 浩文	
	雲南医師会仁多ブロック 代表	藤原 卓	
	社会福祉法人 仁多福社会 理事長	藤原 直人	
	仁多郡小中学校長会 会長	藤原 稔	
	仁多郡森林組合 代表理事専務	堀江 康輔	
	奥出雲町土地改良区 理事長	村尾 明利	
	奥出雲町消防団 団長	村尾 紀代之	
	奥出雲町民生児童委員協議会 会長	山本 勝昭	
奥出雲町連合婦人会 会長	若月 ゆかり		
学識経験者	中山間地域研究センター 企画情報部 研究企画監	有田 昭一郎	

3 策定の経緯

年月日	内容		
令和2年 7月 ～ 8月	町民意識調査	対象：町内在住の18～79歳の男女 2,455人 有効回答数：1,314件(有効回答率53.5%)	
	中学生・高校生アンケート調査 島根リハビリテーション学院 アンケート調査	(中学生アンケート) 対象：町内の中学校に通学する3年生の生徒(96人) 有効回答数：88件(有効回収率92.7%) (高校生アンケート) 対象：町内の高等学校に通学する3年生の生徒(69人) 有効回答数：69件(有効回収率100.0%) (島根リハビリテーション学院) 対象：島根リハビリテーション学院に通学する1～4年生の学生(200人) 有効回答数：178件(有効回収率89.0%)	
	関係団体アンケート調査	対象：町内の各種団体・起業 82件 回収数：62件(回収率75.6%)	
7月3日	第1回幹事会※	①策定方針 ②策定スケジュール ③各種調査概要 ④事業状況マネジメント調査	
7月30日	第1回審議会	①審議会委員の委嘱書及び諮問書の交付 ②審議会会長及び副会長選出 ③策定スケジュール ④各種意識調査の実施報告	
9月17日	第2回幹事会	①各種意識調査の結果 ②施策体系(骨子案) ③基本目標を構成する施策分野(素案)	
9月25日	第1回策定委員会※	①第2期人口ビジョン将来展望検討資料(案) ②各種意識調査の結果 ③事業状況マネジメント調査結果 ④施策体系(骨子案)	
10月7日	第2回審議会	①現状把握・各種調査結果報告 ②施策体系(案) ③分野別分科会(理念Ⅰ・理念Ⅱ・理念Ⅲ)	
12月1日	第2回策定委員会	①第2期人口ビジョン(案) ②基本構想(素案)	
12月14日	第3回審議会	①第2期人口ビジョン(案) ②第2次総合計画(基本構想・基本計画・第2期総合戦略)(素案)	
令和3年	2月17日	第4回審議会	①第2次総合計画(基本構想・基本計画・第2期総合戦略)(案) ②答申書提出
	2月25日 ～ 3月11日	パブリックコメント (意見公募)	①第2次総合計画・第2期総合戦略(案)の公表
	3月16日	奥出雲町議会 定例会	①第2次総合計画・第2期総合戦略(成案)の報告

※策定委員会：副町長、教育長、課長級職員で構成し、審議会における審議事項や町議会提案事項等の審議を行う。

※幹事会：企画員級職員で構成し、施策の連絡調整などを行う。

4 改定に係る諮問・答申

奥企第125号
令和5年1月18日

奥出雲町総合計画審議会会長 様

奥出雲町長 糸原 保

第2次奥出雲町総合計画について（諮問）

第2次奥出雲町総合計画の改定にあたり、奥出雲町総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、貴審議会に調査審議願いたく諮問いたします。



第2回審議会



令和5年5月19日

奥出雲町長 糸原 保 様

奥出雲町総合計画審議会
会長 植田良二

第2次奥出雲町総合計画について（答申）

令和5年1月18日付け、奥企第125号で諮問のあった第2次奥出雲町総合計画の改定について、本審議会において慎重に審議した結果を答申します。

第2次奥出雲町総合計画の改定に当たり、総力戦のまちづくり「奥出雲創生」を実現するため、町長が目指す4つのまちづくり理念を着実に推進し、子育て・教育の充実、活力ある産業の振興、安心して暮らせる生活基盤の確保、暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくりに取り組まれることを望みます。

また、国が進めるデジタル田園都市構想との整合性を図り、自治体DXを推進し、ここに住みたい、住んでよかったと思えるまちづくりの実現に取り組まれることを望みます。

なお、本計画の推進に当たっては、当審議会の審議過程で述べられた意見や要望に十分配慮されるとともに、計画に示される施策について、着実に実行されるよう要望します。

5 改定に係る審議会委員名簿

第2次 奥出雲町総合計画及び 第2期 奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 審議会委員

奥出雲町総合計画審議会条例第3条第2項に基づく区分による(各区分委員50音順、敬称略)

区分	所属・役職	氏名	備考
町議会の議員	奥出雲町議会 総務経済常任委員会 委員長	石原 武志 糸原 壽之	令和5年5月15日まで 令和5年5月16日より
	奥出雲町議会 教育福祉常任委員会 委員長	川西 明德	
行政委員会の委員	奥出雲町農業委員会 会長	金倉 弘美	
各種団体の 役員又は職員	仁多福社会園長会 会長	足立 維久子	
	奥出雲町観光協会 理事	糸原 丈嗣	
	奥出雲町自治会長会連合会 会長	岩佐 俊秀	副会長
	奥出雲町商工会 会長	植田 良二	会長
	社会福祉法人よこた福祉会 施設長	梅木 浩美	
	仁多郡小中学校長会 会長	長谷川 勝一 加藤 春生	令和5年3月31日まで 令和5年4月1日より
	奥出雲町民生児童委員協議会 会長	西村 昇	
	雲南医師会仁多ブロック 代表	藤原 卓	
	仁多郡森林組合 代表理事専務	堀江 康輔	
	山陰合同銀行三成支店 支店長	三好 英世 松浦 秀樹	令和5年3月31日まで 令和5年4月1日より
	奥出雲町消防団 団長	村尾 紀代之	
	奥出雲町連合婦人会 会長	若月 ゆかり	

6 改定の経緯

年月日	内容	
令和4年	9月21日	糸原保町長就任
	9月28日	奥出雲町議会 定例会 9月議会において総合計画の改定を表明
	11月	改定作業開始
令和5年	1月18日	第1回審議会 ①第2次総合計画・第2期総合戦略改定(案) ②諮問書提出
	2月	町政意見交換会 2月20日(横田)、2月22日(阿井)、2月23日(三沢)、2月24日(亀高)、 2月25日(布勢・馬木)、2月26日(八川・三成)、2月27日(鳥上)
	3月30日 ～ 4月13日	パブリックコメント (意見公募) ①第2次総合計画・第2期総合戦略改定(案)の公表
	5月19日	第2回審議会 ①第2次総合計画・第2期総合戦略改定(案) ②答申書提出
	6月21日	奥出雲町議会 定例会 ①第2次総合計画・第2期総合戦略改定(成案)の報告

7 奥出雲町総合計画審議会条例

平成17年3月31日
条例第31号

(設置)

第1条 奥出雲町総合計画に関する必要事項を調査審議するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、奥出雲町総合計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、奥出雲町総合計画の策定に関し調査及び審議を行う。

(組織)

第3条 審議会は、委員25人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 町議会の議員
- (2) 行政委員会の委員
- (3) 各種団体の役員又は職員
- (4) 学識経験者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員が前条第2項に定めた身分を失った場合、委員の資格を辞したものとみなす。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会は、必要に応じ会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 会長は、会議の議長となる。

4 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(分科会)

第7条 審議会は、諮問された事項を調査審議するため必要があるときは、分科会を置くことができる。

2 分科会の名称及び分科会に属すべき委員は、会長が定める。

3 分科会に分科会長を置き、分科会委員の互選によってこれを定める。

4 分科会長は、分科会の事務を掌理し、分科会において調査審議した結果を審議会に報告しなければならない。

5 分科会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

(専門委員会)

第8条 専門事項を調査検討するため必要があるときは、審議会に専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会の委員は、公募した町民及び学識経験者のうちから町長が委嘱する。

3 審議会委員は、いつでも専門委員会の場に出席し発言することができる。

4 専門委員会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

(庶務)

第9条 審議会の庶務は、町長が指定する課において処理する。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この条例は、平成17年3月31日から施行する。

附 則(平成22年条例第28号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(奥出雲町非常勤の職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正)

2 奥出雲町非常勤の職員の報酬及び費用弁償支給条例(平成17年奥出雲町条例第47号)の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

8 成果指標一覧

理念 ① 子育て・教育の充実と奥出雲を担う人づくり

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)		
	指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度			指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度			
①子育てが 幸せに できるまち	出生率 (合計特殊出生率)	1.79	1.80	1.91	(1)地域ぐるみで 子どもを育て る環境づくり	この地域で子育て していきたいと 思う保護者の割合	97%	100%	100%	子ども家庭 支援課	
	出生数	50人	60人	70人		保育料の 無償化対象児	71%	100%	100%		
	小学校入学時の 児童増加数	5人	7人	10人	(2)安心して 子育てが できる支援 体制の推進	18歳以下の 医療費無償化率	82%	100%	100%		健康福祉課
	婚姻数	40件	45件	50件		子育て応援 事業所数	17件	20件	23件		
②魅力的な 学びの場が あるまち	奥出雲町のため に貢献したいと 思う子どもたち の割合 (独自アンケート 実施結果による)	73%	80%	85%	(1)小学校再編と 学校運営(支援) 体制の充実	普通教室、 特別教室への 大型提示装置の 設置割合	19%	60%	100%	教育魅力課	
						支援員の数	23人	23人	16人		
						ブックPC使用率 (週3回以上)	-	50%	80%		
	高校卒業時の 就職による 町外転出者数 /5ヵ年平均 (人口ビジョン 取組目標)	8.5人/年	6人/年	6人/年	(2)奥出雲 ならではの 特色ある教育	ふるさと教育、 キャリア教育など の地域協力者リスト の整備(1公民館区に つき30名以上)	0地区	4地区	9地区		
						そろばん等を取り 入れた特色ある 活動件数/年	-	9回	18回		
	奥出雲町に愛着 を感じている 町民の割合 (町民意識調査)	73.6%	76.8%	80%	(3)幼稚園から 高校・専修 学校の魅力化	横田高校 県外入学者数	4人	10人	15人		
横田高校への 町内中学校から の進学率						63%	67%	70%			
③大人も 子どもも 成長できる まち	奥出雲町に愛着 を感じている 町民の割合 (町民意識調査)	73.6%	76.8%	80%	(1)地域での ふるさと教育 の拡充	「地域にふれ・ 学び・働きかける」 ことを意識した 活動回数/年	34回	34回	34回	教育魅力課	
						(2)奥出雲を 愛する多様な 人づくり	世代を超えた つながりや若者 育成を意図した 活動回数/年	17回	17回		17回
							(3)社会教育に おける学び の充実	地域の大人が 子どもの学び・ 体験に関わる公民館 活動回数/年	34回		34回
	地域活動に 参加している 町民の割合 (町民意識調査)	46.8%	51.8%	56.8%	(4)人権・同和 教育の推進	人権・同和教育 研修の実施数/年	10回	12回	15回		
						(5)多文化共生・ 国際交流の 推進	異文化交流活動 (ALTなどによる 出前講座など) の活動回数/年	2回	4回		9回

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)		
	指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度			指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度			
④だれもが 活躍できる まち	男女共同参画 社会の推進に 町として達成 している 町民の割合 (町民意識調査)	14.4%	22.2%	30%	(1)多様な人材 が活躍する 仕組みづくり	町各種審議会等 女性委員の割合	22%	23%	25%	町民課	
					(2)すべての 世代が笑顔 で暮らせる 社会づくり	世代間交流を 意図した 公民館活動数 /年	18回	22回	27回	教育魅力課	
					(3)高齢者の 活躍推進と 社会参加の 促進	シルバー人材 センター会員数	235人	245人	250人	福祉事務所	
奥出雲町 管理職に占める 女性割合	老人クラブ 加入者数	1,186人	1,200人	1,250人							
⑤ここに 住みたい、 住んで よかった と思える まち	社会動態の 減少幅の抑制 (人口ビジョン 取組目標)	0人	60人	60人	(1)子育て世代の 「住みたい」 を叶える 環境づくり	空き家バンクを 通じた移住希望者 との住宅マッチング 成約件数/年	10件	10件	10件	定住産業課	
						公営公社世帯用 住宅の入居率	91%	93%	95%	町民課	
						子育て世帯向け 公営住宅の整備	-	4戸	8戸		
						住宅用地の整備	-	6区画	12区画		
						(2)奥出雲を 愛する関係 人口づくり	お試し暮らし 体験受け入れ 組数/年	2組	10組	10組	定住産業課
	UIターン者数 (二人世帯以上 の転入者数) (人口ビジョン 取組目標)	69人	98人	98人	(3)情報発信に よる移住定住 の促進	出身者会・UIターン 交流会の開催/年	2回	5回	8回	政策企画課 定住産業課	
						奥出雲町定住 支援サイト ユーザー数	28,252 ユーザー	36,000 ユーザー	48,000 ユーザー	定住産業課	
						町公式LINE フォロワー数	-	1,200件	2,500件	総務課	
						(4)関係人口の 拡大と地域間 交流の促進	公民館活動にお ける広域間交流 イベント参加者 数/年	50人	60人	70人	政策企画課
						(5)棚田を活用 した農村振興	中山間地域 直接支払事業での 棚田加算措置 集落数	18集落	28集落	38集落	農業振興課

理念 ② 活力ある産業の振興

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)	
	指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度			指標名	基準値 2020年度	目標値 2025年度 2030年度		
⑥自然と共生 した資源 循環型産業 があるまち (1)	認定農業者数	70件	75件	80件	(1)農業の生産性 向上と新技術 の導入	先端技術導入 経営体数	6 経営体	10 経営体	15 経営体	農業振興課
						中山間地域等 直接支払事業 協定農用地面積	1,982 ha	1,960 ha	1,940 ha	
	圃場整備面積	1,942 ha	1,948 ha	1,948 ha						
	国営農地活用面積 ※2022年度 194ha	220 ha	205 ha	215 ha						
	(3)奥出雲和牛等 の生産基盤 の維持拡大	繁殖和牛 飼養頭数	1,082 頭	1,120 頭	1,150 頭					
	主要農産品 販売額 (JA取扱分)	97,113 万円	100,000 万円	102,000 万円	(2)農地の整備・ 維持・管理・保全	コントラクター 利用件数	20件	22件	25件	
						水田への 堆肥供給面積	604.2 ha	650.0 ha	670.0 ha	
	繁殖和牛 飼養戸数	135戸	133戸	130戸	(4)耕畜連携に よる資源循環 型農業の推進	飼料作物 作付け面積	119 ha	120 ha	121 ha	

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)		
	指標名	基準値 2020年度	目標値			指標名	基準値 2020年度	目標値			
			2025年度	2030年度				2025年度		2030年度	
③自然と共生した資源循環型産業があるまち (2)	木材出荷量	6,500m ³	7,000m ³	7,500m ³	(1)山林の保全・基盤整備と木材利用の促進	路網敷設延長	1,466m	4,466m	9,466m	環境政策課	
					施業集約化団地数	0団地	1団地	2団地			
					(2)山林の多面的利用	玉峰山森林公園施設利用件数	230件	270件	300件		
⑦奥出雲ブランドが輝くまち	ふるさと納税寄付額	35千円	35千円	35千円	(3)森林環境の保全・創造	松くい・ナラ枯れ被害本数	1,276本	1,148本	1,033本	環境政策課	
					(1)農畜産物のブランディング	「たたら製鉄由来の資源循環型農業」ロゴマーク使用承認数	36件	66件	96件		農業振興課
					(2)奥出雲の強みを活かした特色ある生産と販売	産直市販売額	16,540万円	16,800万円	17,000万円		
					(3)林産物のブランド化	町内製材所等出荷量	67m ³	74m ³	84m ³		環境政策課
					(4)地域資源や伝統技術を活かしたブランディング	たたらブランド関連製品件数	27件	30件	33件		
(5)安心・安全で売れる農産物の生産	環境保全型農業取組者数	59件	65件	70件	農業振興課						
④活力ある産業があるまち	製造品出荷額	293億円	300億円	310億円	(1)商工事業者への経営支援	支援補助金(地域商業等支援事業)の採択件数	1件	11件	22件	環境政策課	
						事業承継の支援件数(商工会支援による事業承継事業者数)	4件	24件	44件		
	粗付加価値額	116億円	118億円	120億円	(2)地域資源を活用した産業の創出	地域電子通貨利用可能店舗	—	10件	35件	定住産業課	
						産業創出関係補助事業の採択件数	2件	12件	22件		
	起業者数(延べ)	13件	18件	23件	(3)起業支援の促進	起業相談・支援件数(実人数)	23人	40人	50人	環境政策課	
						(4)誘致企業の支援・新たな働き方の推進	町内でリモートワークに取り組む事業所数	3社	5社		10社
⑨働きやすさ・働きがいがあるまち	人口一人当たりの町民所得	2,278千円	2,400千円	2,500千円	(1)地域産業の担い手育成・確保、町内就職の推進	新入研修会参加事業所数	3事業所	5事業所	7事業所	定住産業課	
						横田高校生の管内就職率	63%	70%	70%		
						(2)営農組織の強化と担い手の育成	認定農業者数(農業経営改善計画の認定を受けた者)	70人	75人		80人
	就業者のうち25~40歳の就業者の占める割合	19.1%	25%	30%	(3)林業の担い手と就業者の確保	オロチの深山きりプロジェクト会員数	64人	78人	83人	環境政策課	
						森林組合林業従事者数	30人	32人	35人		
						(4)人材不足業種への人材確保支援	無料職業紹介所求人求職マッチング件数	8件	33件		58件
					特定職種緊急人材確保事業累計交付者数(延べ)(医療・介護職人材)	15人	30人	45人	健康福祉課		
					特定職種緊急人材確保事業累計交付者数(延べ)(建設業職人材)	—	6人	16人	建設課		

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)	
	指標名	基準値 2020年度	目標値			指標名	基準値 2020年度	目標値		
			2025年度	2030年度				2025年度		2030年度
⑩世界中に魅力が広がるまち	観光入込客延べ数	873,482人	880,000人	900,000人	(1)観光情報発信・プロモーションの強化	奥出雲町公式観光ガイド閲覧数	685,245PV	740,000PV	800,000PV	定住産業課
						観光協会SNSフォロワー数	3,615人	8,300人	13,300人	
						観光商品数(体験プラン・ツアー)	16件	24件	30件	
	宿泊客延べ数	32,710人	33,800人	35,000人	(2)観光資源の魅力化	観光施設整備件数(延べ)(リニューアル含む)	—	4件	6件	
						農泊及び農林業体験事業者数	6団体	10団体	15団体	
	外国人宿泊客延べ数	11人	45人	100人	(3)受入れ体制の充実	観光事業者向けスキルアップセミナー開催数/年	3回	6回	6回	

理念 Ⅲ 安心して暮らせる生活基盤の確保とまちづくり

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)		
	指標名	基準値 2020年度	目標値			指標名	基準値 2020年度	目標値			
			2025年度	2030年度				2025年度		2030年度	
⑪暮らしと命が守られるまち (1)	水洗化率	86.6%	93%	98.9%	(1)道路の新設・改良、維持管理	道路橋メンテナンス率	34.1%	68.3%	100%	建設課	
						(2)上水道の改良、維持管理	上水道の老朽管路の割合	3.7%	14.9%	12.5%	水道課
	町道の改良率	61.8%	61.9%	62.1%	(3)下水道の改良、維持管理	水洗化率に関する普及啓発活動回数/年	1回	1回	1回		
	公共施設総量の削減	261施設	251施設	241施設	(4)公共施設の有効活用	利用方法を見直した施設数	0施設	10施設	20施設	総務課	
	個別施設毎の長寿命化計画の策定数	1件	5件	10件	(5)公共施設の耐震化・防災拠点の整備	耐震化率(新耐震基準)	80%	90%	100%	総務課	
⑪暮らしと命が守られるまち (2)	自主防災組織数(構成自治会数)	2組織	7組織	12組織	(1)防災活動の推進・防災組織・体制の充実	防災研修会・訓練の実施	5回	10回	15回	総務課	
						防災士登録者	23人	73人	123人		
						防災無線設備	15基	37基	37基		
	刑法犯認知件数	23件	15件	12件	(2)災害復旧活動・災害弱者支援体制	防災無線受信機各戸配布率	0%	100%	100%		
						(3)消防活動の充実	福祉避難所の指定	1カ所	10カ所		15カ所
						機能別消防団員数	10人	20人	30人		
人身交通事故件数	8件	6件	4件	(4)町をあげての防犯体制の強化	防犯研修会の開催数・参加者数/年	0回(0人)	1回(20人)	2回(40人)	町民課		
					(5)交通安全意識の向上	交通安全に関する街頭啓発活動の回数/年	2回	2回		2回	
					(6)消費者自立支援の推進	消費者被害防止のための研修会開催/年	0回	1回		2回	
⑫暮らしやすく自然にやさしいまち(次ページに続く)	居住に供する新築・増改築物件数	21件	20件	20件	(1)安定した交通手段の維持	公共交通事業者数	5社	5社	5社	政策企画課	
						(2)魅力ある住まいの確保	住宅環境整備支援件数	48件	153件	258件	町民課
							子育て世帯向け公営住宅の整備(再掲)	—	4戸	8戸	
							住宅用地の整備(再掲)	—	6区画	12区画	
						(3)空き家の利活用と老朽危険空き家の除去	空き家バンク契約成立件数/年	10件	10件	10件	定住産業課
老朽空き家除却件数	0件	3件	7件								

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)		
	指標名	基準値	目標値			指標名	基準値	目標値			
		2020年度	2025年度	2030年度			2020年度	2025年度		2030年度	
⑬暮らしやすく自然にやさしいまち (続き)	電力の地産地消率	62%	63%	65%	(4)循環型社会の構築	ごみの排出量 (可燃ごみ)	2,622t	2,480t	2,370t	町民課	
					(5)新エネルギーの導入と脱炭素社会の実現	新エネルギー設備導入促進事業数	146件	161件	177件	環境政策課	
						阿井発電所の年間発電量	720,737kwh	755,000kwh	767,000kwh		
						二酸化炭素排出量 (公共施設)	5,519 t-Co2	5,000 t-Co2	4,500 t-Co2		
					Jクレジット販売量	-	0 t-Co2	200 t-Co2			
⑭持続可能なコミュニティがあるまち	地域活動における住民参加意向 (町民意識調査)	53.5%	60%	65%	(1)小さな拠点づくりの推進	小さな拠点づくりに取り組む地区 (公民館単位)	7地区	9地区	9地区	政策企画課	
					(2)未来を担う人づくり	きらり輝く地域づくり事業採択団体数	87 団体	162 団体	237 団体		
						未来へ輝け! まちづくりチャレンジ事業採択団体数 (延べ)	-	3 団体	7 団体		
						まちづくり中間支援組織数	2団体	3団体	5団体		
	地域活動に参加している町民の割合 (町民意識調査) (再掲)	46.8%	54%	60%		(3)価値を生み出すまちづくり	人材育成関連事業及び地域づくりセミナー等参加者数	1,360人	2,110人	2,860人	政策企画課 定住産業課
						(4)奥出雲町のブランドイメージの構築	起業相談・支援件数 (再掲)	23件	40件	50件	政策企画課
						奥出雲町のプロモーション研修会開催回数/年	0回	1回	1回		
						町SNSフォロワー数	3,500件	5,000件	10,000件		
						奥出雲町応援サポーター制度登録者数	0人	25人	50人		
						町公式LINEフォロワー数 (再掲)	-	1,200件	2,500件	総務課	

理念 Ⅳ 奥出雲の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)	
	指標名	基準値	目標値			指標名	基準値	目標値		
		2020年度	2025年度	2030年度			2020年度	2025年度		2030年度
⑯だれもが健やかに人生をあゆむまち (1)	在宅での介護老人福祉施設入所待機者数	27人	20人	10人	(1)地域包括ケア充実のための体制充実と運営の効率化	生活支援体制整備事業交付団体数	0件	2件	4件	健康福祉課
					(2)地域医療の維持・確保	地域医療教育推進事業補助金交付件数	21件	40件	60件	
						地域枠制度利用医師の県内定着数 (延べ)	3人	4人	5人	
					(3)奥出雲病院の体制充実	地域枠制度利用看護師の町内定着数 (延べ)	4人	5人	7人	奥出雲病院
						時間外救急搬送患者受入数/年	1,600件	1,400件	1,300件	
					(4)医療介護連携の推進	他医療機関からの患者紹介件数	80件/月	90件/月	100件/月	健康福祉課
						特定職種緊急人材確保事業累計交付者数(延べ) (医療・介護職人材) (再掲)	15人	30人	45人	

基本目標	KGI				取組	KPI			施策担当課 (R5.4時点)	
	指標名	基準値	目標値			指標名	基準値	目標値		
		2020年度	2025年度	2030年度			2020年度	2025年度		2030年度
⑮だれもが健やかに人生をあゆむまち (2)	65歳の平均余命 : 男女ともに県下1位	男性10位 女性6位 (2015~2019)	県下1位	県下1位	(1)地域ぐるみで取り組む健康づくり	食環境の整備に協力する飲食店・事業所数	0カ所	5カ所	10カ所	健康福祉課
					(2)健康寿命延伸に対応した健康づくり	特定健康診査受診率	41.4%	50%	60%	
						健康寿命 (65歳平均自立期間)	男性 18.52 女性 22.47	男性 18.97 女性 23.15	男性 19.42 女性 23.83	
					65歳の平均自立期間 : 男女ともに県下1位	男性10位 女性5位 (2015~2019)	県下1位	県下1位	(3)介護予防の推進	
65歳以上の介護予防及び啓発活動参加率/年	16.6%	20%	21.7%							
⑯だれもが健やかに人生をあゆむまち (3)	地域福祉の充足度 (町民意識調査)	23.1%	26.5%	30%	(1)障がい者福祉の充実	就労継続支援事業 (B型) の利用者数/年	62人	65人	68人	福祉事務所
					(2)生活困窮者の支援	ひとり親・寡婦世帯等からの相談から支援につながった割合	65%	68%	71%	
					(3)認知症支援対策の推進	認知症サポーター養成講座の新たな受講者数/年	10人	100人	130人	健康福祉課
					(4)高齢者福祉の充実	高齢者生活交通サポート券利用率	63%	65%	66%	福祉事務所
⑰いきいきとした心と体をつくるまち	伝統文化・文化財保全活動に参加している町民の割合 (町民意識調査)	16%	23%	30%	(1)文化の薫り高いまちづくりの推進	郷土芸能活動団体の会員数	44人	46人	48人	教育魅力課
					(2)奥出雲町遺産と国県指定文化財の保存と活用	「奥出雲の遺産」認定件数	77件	90件	100件	
					文化財の活用 (観光入込客延べ数)	34,910 人地点	35,000 人地点	36,000 人地点	定住産業課	
					(3)既存施設を活用した図書館の整備	町民一人あたりの図書貸出冊数/年	2.3冊	3冊	4冊	教育魅力課
	(4)いきいきライフを支える生涯スポーツの充実	奥出雲スポーツクラブ会員数	70人	80人	90人					
	(5)町民に夢と感動を与えるスポーツ振興	小中高生と地域のホッケー経験者との交流	1回	5回	10回					
		スポーツ合宿実施件数/年	3件	5件	10件					
	(6)景観形成の推進	スポーツに係る全国大会等出場団体(者)数(激励金交付件数)/年	9件	30件	30件					
					「奥出雲の遺産」認定件数(再掲)	77件	90件	100件		

計画の実現にむけて

基本目標	KGI				取組	KPI				施策担当課 (R5.4時点)
	指標名	基準値 2020年度	目標値			指標名	基準値 2020年度	目標値		
			2025年度	2030年度				2025年度	2030年度	
⑩官民協働による 持続可能な まちづくり	社会動態の 減少幅の抑制 (人口ビジョン 取組目標)(再掲)	0人	60人	60人	(1)地方創生 SDGsの推進	SDGs未来都市選定	—	選定	選定	政策企画課
					(2)民間活力の 導入	民間企業・大学等 との新たな 協定締結数	—	3件	6件	
	UIターン者数 (二人世帯以上の 転入者数)(人口ビ ジョン取組目標) (再掲)	69人	98人	98人	(3)住民と協働の まちづくり	民間企業・団体 への新たなアウ トソーシング数	—	3件	6件	全 課
						住民との意見交換 の実施回数/年	1回	10回	10回	総務課
	観光入込客 延べ数 (再掲)	873,482 人	880,000 人	900,000 人	(4)住民に開かれた 行政運営	ホームページ 記事数/年	350 記事	380 記事	410 記事	全 課
						各種審議会委員 の公募数	0件	3件	6件	
					(5)効果的な 行企画運営	パブリックコメント 実施件数/年	1件	3件	5件	財政課
⑪スマートタウン 構想・自治体DX の推進	奥出雲町の行政 に関心がある 町民の割合 (町民意識調査)	58.8%	65%	70%	(1)行政サービス の向上と 効率化	行政デジタル化 を実施した 業務数	2業務	5業務	10業務	総務課
						証明書等の発行数 に占めるコンビニ 交付の割合	—	10%	15%	町民課
						マイナンバー カード交付率	19%	85%	88%	
					(2)情報通信 基盤の整備	ケーブルテレビ 施設の新サービス 追加数	0 サービス	3 サービス	5 サービス	総務課
					(3)デジタル化 社会に対する 人材育成等の 推進	デジタル化に 関する研修会等 の開催数/年	0回	9回	18回	
					(4)情報サービス の充実	大容量通信可能 なスポット数	0カ所	2カ所	9カ所	